



Cisco WebEx Meetings Server のリリースノート リリース 1.5

初版：2013 年 08 月 14 日

最終更新：2013 年 12 月 21 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

Cisco WebEx Meetings Server リリースノート 1

ドキュメントの場所 1

新機能と変更された機能 2

リリース 1.5 MR3 の新機能と変更された機能 2

リリース 1.5 MR2 の新機能と変更された機能 2

リリース 1.5 MR1 の新機能と変更された機能 3

リリース 1.5 の新機能と変更された機能 3

制限と制約 6

録画制限 6

インターネットリバースプロキシがプラットフォームから取り除かれる可能性がある
6

システムを 1.0 から 1.5 以降へアップグレードするには TAC 必要 6

重要な注記 7

ハイパーバイザーサポート 7

高可用性システムの設定 7

自己署名証明書の使用について 7

システムの拡張 8

ping 頻度 8

生産性向上ツールのアップグレードに関する通知 8

SNMP v2 コミュニティ名 8

既知の問題と通知 8

補足説明 10

バグサーチツールの使用 10

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 での未解決の問題 11

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 での未解決の問題 11

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 MR1 での未解決の問題 12

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 での未解決の問題 13

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 での解決済みの問題	14
Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 の解決済みの補足説明	15
Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 MR1 での解決済みの問題	15
Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 での解決済みの問題	20
ドキュメントの入手とサービス要求の送信	23



第 1 章

Cisco WebEx Meetings Server リリースノート

これらのリリースノートは、Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 のすべてのバージョンの新機能、要件、制限、および問題を記載しています。これらのリリースノートはすべてのメンテナンスリリースに対して更新されますが、パッチやホットフィックスに対しては更新されません。別段の記載が無い限り、各メンテナンスリリースには過去のリリースの機能、要件、制限、およびバグ修正が含まれていることに注意してください。Cisco WebEx Meetings Server をインストールする前に、システムに影響を与える可能性がある問題について、この文書を見直すことをお勧めします。

この製品の最新のソフトウェアアップグレードにアクセスするには、次の URL に移動してください。<http://software.cisco.com/download/>。ここから、ご使用の製品に移動します。[製品] から、[WebEx] > [ウェブ会議] > [Cisco WebEx Meetings Server] > [Cisco WebEx Meetings Server 1.1] を選択します。

- [ドキュメントの場所, 1 ページ](#)
- [新機能と変更された機能, 2 ページ](#)
- [制限と制約, 6 ページ](#)
- [重要な注記, 7 ページ](#)
- [既知の問題と通知, 8 ページ](#)
- [補足説明, 10 ページ](#)
- [ドキュメントの入手とサービス要求の送信, 23 ページ](#)

ドキュメントの場所

ユーザーに以下の URL を提供します。

www.cisco.com/en/US/products/ps12732/tsd_products_support_series_home.html

新機能と変更された機能

すべての使用可能な機能と利点の詳細については、Cisco WebEx Meetings Server のデータシートを http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/ps10352/ps10362/ps12732/data_sheet_c78-717754.html で参照してください。 http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/ps10352/ps10362/ps12732/data_sheet_c78-717754.html

リリース 1.5 MR3 の新機能と変更された機能

このメンテナンスリリースは最新の 1.5 リリースです。重要な修正が含まれています。このリリースには、新機能はありません。

Chrome および Firefox ブラウザのアラート

Google と Mozilla ポリシーの変更のため、Chrome 32* と Firefox 27* から、ユーザーはこれらのブラウザを使用して WebEx に参加したり、WebEx ミーティングの録画を再生するときに、手動で WebEx プラグインを有効にする必要があります。詳細は、「[Chrome と Firefox での WebEx Meeting への参加 FAQ](#)」をご覧ください。

*このポリシーにより影響を受ける Chrome と Firefox の正確なバージョンは、このマニュアルの発行時点で確定していませんでした。

WebEx 生産性向上ツールバージョン

Cisco WebEx Meetings Server のリリースは、WebEx 生産性向上ツールの最新バージョンをサポートしています。Cisco WebEx Meetings Server ウェブサイトのダウンロードページで入手できます。このリリースにアップグレード中で、生産性向上ツールの以前のバージョンをインストール済みの場合、最適な環境にするため、最新の .msi をプッシュすることを推奨します。

リリース 1.5 MR2 の新機能と変更された機能

このメンテナンスリリースには重要な修正が含まれていますが、現在では新しいリリースのために保留されました。このリリースには、新機能はありません。

Chrome および Firefox ブラウザのアラート

Google と Mozilla ポリシーの変更のため、Chrome 32* と Firefox 27* から、ユーザーはこれらのブラウザを使用して WebEx に参加したり、WebEx ミーティングの録画を再生するときに、手動で WebEx プラグインを有効にする必要があります。詳細は、「[Chrome と Firefox での WebEx Meeting への参加 FAQ](#)」をご覧ください。

*このポリシーにより影響を受ける Chrome と Firefox の正確なバージョンは、このマニュアルの発行時点で確定していませんでした。

WebEx 生産性向上ツールバージョン

Cisco WebEx Meetings Server のリリースは、WebEx 生産性向上ツールの最新バージョンをサポートしています。Cisco WebEx Meetings Server ウェブサイトのダウンロードページで入手できます。このリリースにアップグレード中で、生産性向上ツールの以前のバージョンをインストール済みの場合、最適な環境にするため、最新の .msi をプッシュすることを推奨します。

リリース 1.5 MR1 の新機能と変更された機能

このメンテナンスリリースには重大なバグ修正が含まれていますが、現在では新しいリリースのために保留されました。このリリースには、新機能はありません。

WebEx 生産性向上ツールバージョン

Cisco WebEx Meetings Server のリリースは、WebEx 生産性向上ツールの最新バージョンをサポートしています。Cisco WebEx Meetings Server ウェブサイトのダウンロードページで入手できます。このリリースにアップグレード中で、生産性向上ツールの以前のバージョンをインストール済みの場合、最適な環境にするため、最新の .msi をプッシュすることを推奨します。

リリース 1.5 の新機能と変更された機能

パーソナル会議

リリース 1.5 ではパーソナル会議の概念が導入されました。この機能を使用すれば、WebEx ミーティングの音声部分を、いつでも素早く開始することができます。ミーティングの主催者と招待者は、WebEx のコールイン番号にダイヤルし、適切なコードを入力して、ミーティングを開始すること、またはミーティングに参加することができます。必要に応じて、あなたと参加者は、音声に続いてオンラインミーティングに参加することができます。この機能を使用するには、管理者サイトで機能を有効にしておくこと、およびミーティングの主催者がパーソナル会議アカウントと PIN を作成しておく必要があります。

連携を使用

この機能を使用すれば、LDAP ディレクトリのユーザーを Cisco WebEx Meetings Server にインポートして、エンドユーザーのログインで LDAP 認証を使用することができます。この機能には、Cisco Unified Communications Manager (CUCM) との連携が必要です。

信頼性、可用性、およびサービス可能性の向上

- OVA サイズを約 19GB から 10GB に削減
- MIB ファイルを SNMP で監視

エンドユーザーのエクスペリエンスを改善

- 番号によってミーティングに参加: ユーザーは、ミーティング参加のリンクをクリックするのではなく、ミーティング番号を入力することによって、ミーティングに参加できる
- 今すぐミーティング: この機能は、ユーザーを招待し、ミーティングを即座に開始する点で改善されたインターフェイスユーザーにを提供する
- エンドユーザードキュメントの作成: カスタマーマニュアルは [Cisco.com](https://www.cisco.com) で入手可能です。『ユーザーガイド』には、Microsoft Outlook および WebEx Assistant との連携を含む、エンドユーザー向けのすべての機能が含まれています。FAQ には、モバイルサポートおよびエンドユーザーシステム要件についての情報が含まれています。システム管理者向けのドキュメントには、プランニングガイド、管理ガイド、トラブルシューティングガイドが含まれます。[Cisco.com](https://www.cisco.com) では、製品の「詳細」リンクを削除しました。
- オンラインヘルプの分離: 管理者は、デフォルトの [Cisco.com](https://www.cisco.com) リンクで [Cisco WebEx ユーザーヘルプ](#) の内容を使用することもできますし、この内容のためのカスタマイズされたリンクを提供することもできます。

管理者機能の向上

- ファイル転送の制御: 管理者は、ユーザーがミーティングクライアントを通してファイルの転送を行えるかどうかを設定できるようになりました。設定は、管理者サイトで[設定]>[ミーティング]>[ファイル転送]を選択して行います。
- 音声言語の設定: このリリースでは、[システムの音声言語]という新しい言語設定が導入されました。これは管理者サイトの [音声] セクションの [言語/ロケール] の設定を置き換えるものです。[システムの音声言語]設定は、以下の状況でユーザーが聞くことができる言語に影響します:
 - ユーザーがミーティングに電話をかけた場合
 - ユーザーが内線番号に電話をかけた場合
 - ユーザーが音声プロンプトがまだローカライズされていない国に電話をかけた場合

ユーザーが、ローカライズされた音声プロンプトが利用できる言語の国に電話をかけた場合、ユーザーはデュアルモードの音声プロンプトを聞くことができます。



(注) システムを Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 にアップグレードし、以前に言語とロケールの設定をイギリス英語にしていた場合、アップグレード後には、システムの音声設定は自動的にイギリス英語に設定されます。

対応ブラウザ

リリース 1.5 は以下のウェブブラウザに対応しています:

Windows

- Internet Explorer : 8 ～ 10 (32 ビット/64 ビット)
- Mozilla Firefox : 10 – 最新
<https://wiki.mozilla.org/RapidRelease/Calendar> のFirefoxリリーススケジュールを参照してください。
- Google Chrome : 23 – 最新
<http://www.chromium.org/developers/calendar> のChromeリリーススケジュールを参照してください。



(注) Google Chrome Frame を持つ Internet Explorer はサポートされていません。ブラウザを更新するまでミーティングは開始されません。

Mac

- Apple Safari : 対応 OS (Mac OS X 10.6、10.7、10.8) でサポートされているバージョン
- Mozilla Firefox : 10 – 最新
<https://wiki.mozilla.org/RapidRelease/Calendar> のFirefoxリリーススケジュールを参照してください。
- Google Chrome : 23 – 最新
<http://www.chromium.org/developers/calendar> のChromeリリーススケジュールを参照してください。

対応言語

Cisco WebEx Meetings Server は、以下の言語で使用できます。

- 英語
- 簡体字中国語
- 繁体字中国語
- 日本語
- 韓国語
- フランス語
- ドイツ語
- イタリア語
- カスティリャ系スペイン語
- ラテンアメリカ系スペイン語
- オランダ語

- ポルトガル語
- ロシア語

制限と制約

録画制限

ストレージサーバの容量によって許容される限り、いくつでも録画を作成できます。以下の式を使用して、標準的な5年間に必要なストレージサーバサイズを予測します。

1日に録画することが予想されるミーティングの時間数 * 1時間当たりの録画につき 50-100 MB * 5年間 * 1日につき 24時間 * 1年につき 365日

ユーザーごとのストレージの制限はありません。録画は削除するまで、無期限に保存されます。ユーザーが重要な録画を間違えて削除する可能性を生じさせるため、自動的に録画を削除できるようにする機能はありません。削除する録画をマークすると、録画は実際にストレージサーバ上に最大6ヶ月間保存され、他のメディアに録画をアーカイブするための時間が提供されます。

録画の制限の詳細については、『Cisco WebEx ネットワーク帯域幅』ホワイトペーパー (http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/ps10352/ps10362/ps10409/white_paper_c11-691351.pdf) の「Network-Based Recording (NBR)-Recorded Video Resolutions and FPS」セクションを参照してください。

インターネットリバースプロキシがプラットフォームから取り除かれる可能性がある

管理仮想マシンは、メッセージの取り除きをインターネットリバースプロキシサーバに送信して、それをプラットフォームから削除できます。このメッセージはクリアテキストとして送信され、認証されないため、サービス拒否につながる場合があります。

IP テーブルまたはアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ポート 64616 への接続が管理仮想マシンからのみになるように、ファイアウォールを構成します。

システムを 1.0 から 1.5 以降へアップグレードするには TAC 必要

システムを 1.0 から 1.5 以降へアップグレードする際、システム管理者が実行する手動または自動の処理はありません。システムを 1.0 から 1.5 以降へアップグレードするには、Cisco TAC にお問い合わせいただき、ケースをファイルしてください。

重要な注記

ハイパーバイザーサポート

Cisco WebEx Meetings Server は VMware 仮想マシンで実行されます。

- Cisco WebEx Meetings Server を展開するには、VMware vSphere と VMware vCenter の両方が必要です。vSphere クライアントを使用して、Cisco WebEx Meetings Server OVA ファイルを vCenter によって管理されている ESXi ホストに展開します。
- VMware vSphere 5.0、5.0 Update 1、または 5.1 を購入する必要があります、以下のいずれかを行って Cisco WebEx Meetings Server のハイパーバイザープラットフォームとして使用します。
 - Cisco の GPL（グローバル価格リスト）から直接 vSphere を購入してください。Cisco は VMware 公認のパートナーおよびディストリビューターです。これは、すべてをひとつのベンダーにまとめたユーザーにとって便利です。
 - VMware との直接法人契約を通じて、vSphere を VMware から直接購入してください。
- Cisco WebEx Meetings Server はハイパーバイザーをサポートしていません。
- ハイパーバイザーの要件の詳細は、『Cisco WebEx Meetings Server システム要件』（http://www.cisco.com/en/US/products/ps12732/prod_installation_guides_list.html）を参照してください。

高可用性システムの設定

高可用性システムを更新するときは、システムを再起動し、再起動処理が完了した後、高可用性システム手順を開始前にさらに 15 分待つことをお勧めします。

自己署名証明書の使用について

提供されている自己署名証明書の代わりに、パブリック署名証明書を使用することを強く推奨します。パブリック署名証明書は、各ユーザーのコンピュータにインストールされているルート証明機関の証明書のリストを使用して確立されているため、ユーザーのブラウザによって信頼されます。

自己署名証明書を使用すると、ブラウザはデフォルトでそのような証明書は信頼しないため、一部のユーザーはミーティングに参加することが困難になる場合があります。この場合は、サイト上のミーティングへの参加に移る前に、ユーザーは明示的に信頼を確立する必要があります。一部のユーザーはそのような証明書で信頼を確立する方法を理解していない場合があります。他のユーザーは管理設定によって阻まれる可能性があります。そのため、可能な限りパブリック署名証明書を使用して、最良のユーザーエクスペリエンスを提供する必要があります。

『ユーザーガイド』は、エンドユーザー向けに、この問題に関するトピックを記載しています。『Cisco WebEx Meetings Serverユーザーガイド』（http://www.cisco.com/en/US/products/ps12732/products_user_guide_list.html）のトラブルシューティングの章の、「ミーティングクライアントがロードされない」というトピックを参照してください。

システムの拡張

既存（拡張前）システムの VMware スナップショットがある場合、既存システムを取り除くまたは削除する間に、拡張されたシステムが稼働していることを確認してください。これは拡張されたシステムによるアクセスが可能な、ハードディスク 4 の VMDK ファイルの偶発的な削除を防止します。

ping 頻度

Cisco WebEx Meetings Server のこのリリースでは、毎秒約 1 ICMP の echo リクエストを許可しています。

生産性向上ツールのアップグレードに関する通知

以前に展開された生産性向上ツールパッケージに、新しく展開された生産性向上ツールパッケージとは異なるバージョンまたはビルド番号があり、アップグレードがブロックされていない場合、生産性向上ツールクライアントはアップグレード警告ダイアログボックスによる通知を表示します。

SNMP v2 コミュニティ名

Cisco WebEx Meetings Server のこのリリースには、デフォルトの SNMP v2 コミュニティ名エントリがありません。既存の Cisco WebEx Meetings Server 1.0 デフォルトコミュニティ名である「CWS-Public」は、アップグレード後に削除されます。ユーザーによって追加された SNMP v2 コミュニティ名のみが維持されます。

既知の問題と通知

Apple iOS 6.x と SSO

Apple iOS 6.x には既知の問題があります。Safari 6 ウェブブラウザを使用している iPad/iPhone の内部ユーザーでは、シングルサインオン (SSO) が機能しません。これは iOS 7 で修正された Apple が認めている欠陥です。Safari バグ ID は 13484525 です。

翻訳されたドキュメント

Cisco WebEx Meetings Server 1.1 MR3 の翻訳されたドキュメントは、英語版のリリース後 4 ～ 6 週間後に公開されます。

仮想マシン IP アドレスを変更している間のホスト名の維持

展開で構成されるホスト名の DNS エントリを変更しないでください。展開の一部である仮想マシンのホスト名を変更できます。対応する IP アドレスは DNS から自動的にピックアップされます。仮想マシンの IP アドレスを変更し、同じホスト名を維持する場合、以下の手順を実行する必要があります。

- 1 DNS の一時ホスト名を設定します。
- 2 仮想マシンのホスト名をユーザーが設定した一時ホスト名に変更し、システムをメンテナンスモードから切り替えて有効にします。元のホスト名は、この変更を行った後は展開の一部でなくなります。
- 3 DNS の元のホスト名の IP アドレスを新しい IP アドレスに変更してください。
- 4 仮想マシンの一時ホスト名を元のホスト名に変更し、システムをメンテナンスモードから切り替えて有効にします。ここで、新しい IP アドレスを持つ元のホスト名が設定されます。

FQDN テキスト

OVA ファイルを使用して vCenter から仮想マシンを展開するとき、仮想マシンホスト名に大文字またはアンダースコアが含まれないことを確認してください。管理サイトでホスト名を変更するとき、仮想マシンホスト名に大文字またはアンダースコアが含まれないことを確認してください。

ダッシュボードの問題 - すでに開始したミーティングを表示することができない

Cisco WebEx Meetings Server の今回のリリースには、既知の問題があります。すでに開始された特定のミーティングがダッシュボードに表示されないという問題です。この問題は次のシナリオで発生します: [参加者が主催者より先に電話会議に参加することを許可する] 設定を有効にして、ミーティングの予定を立てます。あるユーザーが電話でミーティングに参加しますが、ウェブの部分には参加しません。ダッシュボードは、このミーティングが開始されており、1 名の参加者があることを表示するべきですが、そのことを表示しません。このため、ユーザーが複数のミーティングをスケジュールすることがあり、これはパフォーマンス上の問題につながります。

音声の設定

この音声設定では、G.711 は G.729 よりも良い音質になるので注意してください。詳細は、『Cisco WebEx Meetings Server 管理者ガイド』の「音声設定の構成について」のセクションを参照してください。

IP Communicator 7.0.x エンドポイント

Cisco WebEx Meetings Server ミーティングに参加する IP communicator 7.0.x エンドポイントは、類のない状態またはエンドポイントを使用する参加者がアクティブなスピーカーになった場合に、音質の問題（エコーやその他のノイズ）を会議にもたらしめます。これを避けるためには、IP コ

コミュニケーター環境（例: ヘッドセット、マイク、スピーカー）を微調整するか、別の従来型の電話を使用してください。

iOS デバイスで開始するミーティング

iOS デバイスで開始するミーティングは、記録できません。

補足説明

バグサーチツールの使用

既知の問題（バグ）は、重要度レベルに従ってグレードが決まります。これらのリリースノートには、以下の説明が含まれます。

- 重要度レベル 1 ～ 3 の、顧客が発見した未解決のバグ
- 重要度レベル 1 ～ 5 の、顧客が発見した解決済みのバグ
- Cisco が発見した重要な解決済みのバグ

Cisco のバグサーチツールを使用すれば、リストに掲載されているバグの詳細を参照すること、および他のバグを検索することができます。

はじめる前に

バグサーチツールにアクセスするためには、以下の項目が必要です。

- インターネット接続
- ウェブブラウザ
- Cisco.com のユーザー名とパスワード

ステップ 1 バグサーチツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search>

ステップ 2 Cisco.com のユーザー名とパスワードを使用してサインインします。

ステップ 3 「検索」フィールドにバグ ID を入力して [Enter] を押します。

ヒント <https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/<BUGID>> を入力することで、特定のバグに移動することもできます。<BUGID> とは検索するバグの ID のことです（CSCab12345 など）。

次の作業

バグの検索、保存した検索の作成、バググループの作成に関する詳細をご覧になる場合は、バグサーチツールページの **[ヘルプ]** を選択します。

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 での未解決の問題

下表に示されている問題は、最新の Cisco WebEx Meetings Server リリースでの予期されない動作を示します。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 1 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 (Build 1.5.1.323) での未解決の問題

識別子	重要度	見出し
CSCul48912	3	SSLGW killed by NM - SMALL HA DMZ continuous load run (SSLGW が NM によってキルされる - SMALL HA DMZ 連続ロードラン)
CSCul35798	3	Cannot reschedule meetings in Productivity Tools without signing out (サインアウトすることなく生産性向上ツールでミーティングを再スケジュールできません)
CSCul98122	3	CWMS is incorrectly consuming licenses for back to back meetings (CWMS が連続のミーティングのために不正に消費されています)
CSCul99819	3	Solr always write info level logs to catalina.out (Solr は常にインフォレベルログを catalina に書き込みます)
CSCum08990	3	ieatgpc.dll also be updated when start Clould/CWMS meeting (Clould/CWMS ミーティングを開始するときに ieatgpc.dll もアップデートされます)
CSCum10053	3	Generating custom report/system logs result in file size 0kb in email (カスタムレポート/システムログを生成するとメールのファイルサイズが 0kb になります)
CSCum16003	3	Document Directory Integration HOST/ADMIN user behavior (ディレクトリ統合 HOST/ADMIN ユーザー動作の記録)

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 での未解決の問題

下表に示されている問題は、最新の Cisco WebEx Meetings Server リリースでの予期されない動作を示します。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 2 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 (Build 1.5.1.223) での未解決の問題

識別子	重要度	見出し
CSCul81686	2	CWMS admin flooding /triage dir with logs (ログ付き CWMS 管理フラッディング/トリアージディレクトリ)

識別子	重要度	見出し
CSCul82580	2	Audio Quality Issues when the users are in Mute via the phone Button (フォーンボタンでミュート状態になっているときの音質の問題)
CSCul48912	3	SSLGW killed by NM - SMALL HA DMZ continuous load run (SSLGW が NM によってキルされる - SMALL HA DMZ 連続ロードラン)
CSCul82291	3	Timezone Kuala Lumpur failed on user database import (ユーザーがデータベースをインポートするときに Timezone Kuala Lumpur が失敗)
CSCul90276	3	Cannot Generate License Request with Firefox and Chrome (Firefox と Chrome で License Request を生成できません)

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 MR1 での未解決の問題

下表に示されている問題は、最新の Cisco WebEx Meetings Server リリースでの予期されない動作を示します。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 3 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR1 (Build 1.5.1.131) での未解決の問題

識別子	重要度	見出し
CSCuj85572	3	no escape character in handling Dyr Sync password (Dyr Sync パスワードを扱うときはエスケープ文字を使用しないでください)
CSCul00173	3	Admin node falsely initiating IRP failover (管理ノードが不正に IRP フェールオーバーを開始しています)
CSCul03355	3	Documentation RAID Configuration Requirements for Orion (Orion のドキュメント RAID 構成要件)
CSCul03486	3	Phanton meeting shown on the dashboard (Phanton ミーティングがダッシュボードに表示される)
CSCue04188	4	Orion alpha: Administrators get 'Alert: Meetings experiencing issues...' (Orion アルファ: 管理者は「アラーム:ミーティングに問題が発生しました...」を受信)

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 での未解決の問題

下表に示されている問題は、最新の Cisco WebEx Meetings Server リリースでの予期されない動作を示します。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 4 : Cisco WebEx Meetings Server 1.1 MR3 (Build 1.1.1.316) での未解決の問題

識別子	重要度	見出し
CSCui36487	2	Add HA or Enable Public Access fails after Grow using 1.1.1.9 OVA file(1.1.1.9 OVA ファイルを使用して拡張した後に、HA の追加またはパブリックアクセスの有効化を行うと、失敗する)
CSCui44039	2	attendee can't jbh if last meeting of Recurrence Meeting not initialized(出席者は、繰り返しミーティングの最後のミーティングが初期化されていないと、JBH を有効にすることができない)
CSCui25181	3	Doc - OL scheduling w/ PT for alternate host generates two notifications(ドキュメント-代理主催者となる参加者を含めて OL スケジューリングを行うと、2 通の通知が生成される)
CSCud23358	3	Changing FQDN for VM gets hostname error(VM の FQDN を変更すると、ホスト名エラーが発生する)
CSCui30641	3	MM The system rebooting pop up disappears after short time(MM: システム再起動のポップアップが、短時間で消去される)
CSCui31187	3	Unable to Add DMZ & Add HA in same MM(同一の MM に DMZ の追加と HA の追加を行うことができない)
CSCui31195	3	Update failed with DB issue(DB の問題のため更新が失敗する)
CSCui25554	3	End user training video cannot be disabled(エンドユーザーのトレーニングビデオを無効にすることができない)
CSCuh67173	3	IRP intermittently does not complete response to GET requests(IRP は間欠的に GET リクエストに完全な応答を返さないことがある)
CSCui32544	3	Doc - Meeting info not updating for missed instances in recurrent series(ドック - 再発シリーズで逃したインスタンスに対して更新されない会議情報)
CSCuc34437	3	Cannot open my account page from jabber(Jabber から [マイアカウント] ページを開くことができない)
CSCud35891	3	From MR2 to 1.5.1.6 fail. Backend finished but browser no "restart"(MR2 から 1.5.1.6 へのアップグレードが失敗する。バックエンドは完了するが、ブラウザが「再起動」しない)

識別子	重要度	見出し
CSCui21394	3	CWMS invites received as attachments(CWMS の招待が添付ファイルとして受信される)
CSCui24679	3	cannot access WebAdmin Page after update(更新の後、[WebAdmin] ページにアクセスできない)

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 での解決済みの問題

下表に示されている問題は、Cisco WebEx Meetings Server 1.1 リリースで解決済みの問題です。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 5 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR3 (Build 1.5.1.323) での解決済みの問題

識別子	重要度	見出し
CSCul81686	1	CWMS admin flooding /triage dir with logs (ログ付き CWMS 管理フラッディング/トリアージディレクトリ)
CSCul22152	2	EC memory usage keeps growing (EC メモリ使用が増え続けている)
CSCul98159	2	Meeting Client cannot be downloaded in Windows OS (ミーティングクライアントが Windows OS でダウンロードできません)
CSCul98172	2	Adding HA with host name that starts with number(s) to primary failed (数字で始まるホスト名の HA をプライマリに追加できません)
CSCul88561	3	fix billing and reporting (請求と報告を確定)
CSCul90276	3	Cannot Generate License Request with Firefox and Chrome (Firefox と Chrome で License Request を生成できません)
CSCul25327	3	Unable to create password for Administrator user (管理者ユーザーのパスワードを作成できません)
CSCul31517	3	new self-sign cert does not make message about invalid cert go away (新しい証明書に自分でサインしても不正な証明書についてのメッセージが表示されません)
CSCul99832	3	Authntication write 'UTF-8' to catalina.out (認証が UTF-8 を catalina.out に書き込む)
CSCuj83915	3	UI displayed SystemUsage page in a long text string when signing back (署名時に UI が長いテキストでシステム使用率ページを表示する)

Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 の解決済みの補足説明

下表に示されている問題は、Cisco WebEx Meetings Server 1.1 リリースで解決済みの問題です。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 6 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR2 (Build 1.5.1.223) の解決済みの補足説明

識別子	重要度	見出し
CSCul49294	1	NPAPI phase out (NPAPI 消去)
CSCul30354	2	Replication stops after /db/ partition on secondary admin is filled up (セカンダリ admin で /db/ パーティションの容量を超えると複製が停止する)
CSCul47327	2	Users get deactivated due to creation date and not inactivity (作成日および不動作による無効化)
CSCul78127	2	Rediness Check for established connection fails if Internal IP's NAT'd (インターナル IP が NAT'd の場合、既存の接続の速度確認が失敗する)
CSCuj80593	3	SSO can't be configured after DR - wrong permission on file (SSO を DR 後に設定できません - 不正なファイルの権限)
CSCuj82149	3	Japanese Kanji charactors are garbled in CWMS Admin GUI. (日本語の漢字は CWMS 管理 GUI では文字化けする)
CSCul03486	3	Phanton meeting shown on the dashboard (Phanton ミーティングがダッシュボードに表示される)
CSCul50499	3	Meeting Trends graph not displayed with Chrome 31 (ミーティングトレンドグラフが Chrome 31 で表示されません)
CSCul77207	3	Bad voice quality in nbr recording (nbr 録画で音質が悪い)

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 MR1 での解決済みの問題

下表に示されている問題は、Cisco WebEx Meetings Server 1.1 リリースで解決済みの問題です。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 7 : Cisco WebEx Meetings Server Release 1.5 MR1 (Build 1.5.1.131) での解決済みの問題

識別子	重要度	見出し
CSCUj32654	1	SSLGW Session Connect Failed Due To Invalid Cookie JSESSIONID (無効なクッキー JSESSIONID のため SSLGW セッション接続に失敗した)
CSCUj40077	1	CWMS Audio quality issues caused by RTC tick drifting (チックリフティングによって RTC CWMS 音声品質に問題が発生した)
CSCUj60442	1	New Meeting Join from Meeting Client Web Fails (Meeting Client Web からの新規ミーティングの参加に失敗した)
CSCUi20498	2	Encryption mismatch between secondary admin and nfs backup(副次的管理と NFS バックアップの間に暗号の不一致が存在した)
CSCUi36487	2	Add HA or Enable Public Access fails after Grow using 1.1.1.9 OVA file(1.1.1.9 OVA ファイルを使用して拡張した後に、HA の追加またはパブリックアクセスの有効化を行うと、失敗する)
CSCUi44039	2	attendee can't jbh if last meeting of Recurrence Meeting not initialized(出席者は、繰り返しミーティングの最後のミーティングが初期化されていないと、JBH を有効にすることができない)
CSCUj13973	2	RTP packet with 40 ms crashes MPE module in CWMS (40 ms の RTP パケットは CWMS の MPE モジュールを破壊する)
CSCUj25929	2	Change Doc for CWMS Delete Recording (CWMS 削除録画のためにドキュメントを変更する)
CSCUj34290	2	エラー 110 GpcUrlRoot の発生
CSCUj41809	2	Select 'Server auth enabled', CWMS cannot connect mail server. (「サーバー認証を有効にする」を選択すると CWMS はメールサーバーに接続できません)
CSCUj54093	2	User profile TimeZone changing to the system default TimeZone (ユーザーのプロファイルタイムゾーンがシステムのデフォルトに変更されている)
CSCUj71789	2	Intermittently users need to click more than once to join meetings (ミーティングに参加するためにユーザーは断続的に 1 回以上クリックする必要がある)
CSCUj85393	2	Gyromain core file (Gyromain コアファイル)
CSCUj99830	2	SSLGW crash on CWMS (SSLGW が CWMS でクラッシュする)

識別子	重要度	見出し
CSCug74470	3	Media node reaching out to 1.0.0.0 (メディアノードが 1.0.0.0 に接続しようとしている)
CSCui25181	3	Doc - OL scheduling w/ PT for alternate host generates two notifications(ドキュメント - 代理主催者となる参加者を含めて OL スケジューリングを行うと、2 通の通知が生成される)
CSCud23358	3	Changing FQDN for VM gets hostname error(VM の FQDN を変更すると、ホスト名エラーが発生する)
CSCui29057	3	End user prompted to install atinst.exe each time (エンドユーザーは毎回 atinst.exe をインストールするようにプロンプトされる)
CSCui32544	3	Doc - Meeting info not updating for missed instances in recurrent series(ドック - 再発シリーズで逃したインスタンスに対して更新されない会議情報)
CSCuc34437	3	Cannot open my account page from jabber(Jabber から [マイアカウント] ページを開くことができない)
CSCud35891	3	From MR2 to 1.5.1.6 fail. Backend finished but browser no "restart"(MR2 から 1.5.1.6 へのアップグレードが失敗する。バックエンドは完了するが、ブラウザが「再起動」しない)
CSCui38898	3	Jabber can't join meeting if meeting has password (ミーティングにパスワードがある場合 Jabber はミーティングに参加できません)
CSCui45189	3	Poor language on error when importing user via CSV (CSV 経由でユーザーをインポートするとエラーにより言語が解釈できません)
CSCui45239	3	HOSTPRIV should be HOSTPRIVILEGE in CWMS documentation (HOSTPRIV は CWMS ドキュメントで HOSTPRIVILEGE である必要がある)
CSCui45275	3	CSV headers should not be case sensitive for user import (CSV ヘッダーは、ユーザーのインポートに対して大文字と小文字を区別しないでください)
CSCui45533	3	Callback option CWMS does not remember country code for Malaysia ([コールバック] オプション CWMS はマレーシアの国コードを記憶していません)
CSCui54153	3	Accounts created via SSO on being reactivated sends wrong email template (無効化する SSO 経由で作成されてアカウントは、間違ったメールテンプレートを送信する)

識別子	重要度	見出し
CSCui64590	3	TAL Services LTD:SSLGW cookie should have HttpOnly and Secure flag set (TAL サービス LTD:SSLGW クッキーには、HttpOnly とセキュアフラグセットがある必要がある)
CSCui68457	3	TAL Services LTD: (TAL サービス LTD) Please add the HttpOnly and Secure flag set(page) (HttpOnly とセキュアフラグセット (ページ) を追加してください)
CSCui68483	3	TAL Services LTD: (TAL サービス LTD) password entry fields should be tagged (パスワード入力フィールドにタグ付けする必要があります)
CSCui86297	3	CWMS PT 2.80.500.179 won't allow for auto sign-in when using SSO (CWMS PT 2.80.500.179 では、SSO を使用する時自動サインインできません)
CSCui91535	3	CWMS Troubleshooting documentation references invalid links (CWMS トラブルシューティングドキュメントは無効なリンクを参照する)
CSCui99893	3	CWMS documentation is wrong for user import via CSV (CWMS ドキュメントは CSV 経由のユーザーインポートに対して間違っている)
CSCuj06685	3	Unable to sync users from CUCM with a UserID of more then 32 bytes (32 バイト以上の UserID を持つ CUCM からユーザーを同期できません)
CSCuj10290	3	Gateway info cannot be changed properly with the current instruction (現在のマニュアルではゲートウェイ情報を適切に変更できません)
CSCuj11615	3	CWMS Installation document missing LRO disabling steps (CWMS インストールドキュメントには LRO の無効手順がありません)
CSCuj15052	3	CWMS 1.5 Doc error for Managing users (ユーザー管理に関する CWMS 1.5 ドキュメントエラー)
CSCuj24760	3	idp sso initiate log will always forward to meeting list page (idp sso 開始ログは常にミーティングリストページに転送する)
CSCuj25822	3	Global Address lists are not searchable when inviting participants - iOS (出席者を招待するときグローバルアドレスのリストは検索できません - iOS)
CSCuj26337	3	Primary admin status shows down on dashboard (プライマリ管理ステータスはダッシュボードの下に表示される)

識別子	重要度	見出し
CSCuj26560	3	Correct CWMS update documentation (正しい CWMS 更新ドキュメント)
CSCuj27010	3	CWMS generates false alarms- "Telephony-Media server error" (CWMS は間違った警告を生成します- 「電話サーバーエラー」)
CSCuj28547	3	FTE inaccessible if admin VM is restarted before completing FTE (FTE を完了する前に管理 VM を再起動する場合、FTE はアクセスできません)
CSCuj31379	3	CWMS generates false alarms- "Telephony-Media gateway error" (CWMS は間違った警告を生成します- 「電話ゲートウェイエラー」)
CSCuj43886	3	CWMS MeetingReport shows NA-NA Participants (CWMS MeetingReport は NA-NA 出席者を表示する)
CSCuj44767	3	re-routing CSS is documented under sip trunk for App Point instead of LB (CSS の再ルーティングは LB の代わりに App Point の SIP トランクの下でドキュメント化される)
CSCuj45398	3	Document Step by Step procedure for backup and recover for upgrades (アップグレードのためのバックアップと復旧の段階的な手順をドキュメント化する)
CSCuj47179	3	Session data is invalid in 'Meeting Report.csv' (セッションデータは「Meeting Report.csv」では無効)
CSCuj49288	3	Announce name' doesn't work in the meeting which created from PT. (「名前のアナウンス」は PT から作成されたミーティングでは動作しません)
CSCuj51131	3	Error popup after successfully generating report (レポートを正常に生成した後のエラーポップアップ)
CSCuj54342	3	Webex storage cannot be added (Webex ストレージを追加できません)
CSCuj54567	3	System Requirements for Client CWMS 1.5 Doc defect (Client CWMS 1.5 ドキュメントのシステム要件が満たされていません)
CSCuj55356	3	CWMS ドキュメント Need to add "Adobe Reader starts on Host PC in sharing PDF". (「PDF を共有する際に主催者 PC で Adobe Reader を起動します」と追加する必要がある)
CSCuj81117	3	CWMS generates false alarms- "Join Conference Failed" on dashboard (CWMS が間違った警告を生成します- ダッシュボードの「会議への参加に失敗した」)

識別子	重要度	見出し
CSCuj82149	3	Japanese Kanji characters are garbled in CWMS Admin GUI. (日本語の漢字は CWMS 管理 GUI では文字化けする)
CSCzu80067	3	SZ(WebEx11V1.2_PT): It prompts wrong info to user when changing unacc... (unacc...を変更するときにユーザーに間違った情報をプロンプトする)
CSCuh60854	4	Temporary license expiry warning even after permanent license uploaded (永久ライセンスがアップロードされたにも関わらず一時ライセンスの有効期限切れ警告)
CSCui13860	4	PT: (PT: It has two lines of prompting on host's mail body. (主催者のメール本文でプロンプトされている 2 行がある)
CSCui31801	4	PT: (PT: A string was divided into two lines on PT login panel. (文字列が PT ログインパネルで 2 行に分かれていた)
CSCui66433	4	PT: (PT: The string of "上一步" can't display completely on GB PT. (文字列「戻る」は GB PT で正常に表示できません)
CSCuj48074	4	Document Changes for Learn More links (詳細リンクでドキュメントが変更される)
CSCuj48217	4	Document Productivity Tools Compability (生産性向上ツールの適合性をドキュメント化する)
CSCuj56401	4	config procedure table contains wrong links (構成手順の表には間違ったリンクが含まれる)

Cisco WebEx Meetings Server リリース 1.5 での解決済みの問題

下表に示されている問題は、Cisco WebEx Meetings Server 1.1 リリースで解決済みの問題です。詳細については、バグサーチツールキットを参照してください。

表 8 : Cisco WebEx Meetings Server 1.1 MR2 (Build 1.1.1.220) の解決済みの問題

識別子	重要度	見出し
CSCuf86498	2	Documentation states capacity is reduced by any video use(ドキュメントは、ビデオを使用すると容量が減少すると述べている)
CSCue25425	2	50-users admin VM cannot be powered on due to insufficient CPU resources(50 ユーザーの管理 VM は、CPU リソースの不足のためにパワーオンすることができない)

識別子	重要度	見出し
CSCuf03447	2	SSO doesn't work for internal users for Ipad/IPhone(iPad/iPhone を使用する内部ユーザーでは、シングルサインオンが動作しない)
CSCuf51955	2	Docs: CWMS Planning Guide does not document Ports for comm. to vCenter(ドキュメント:『CWMS プランニングガイド』には、vCenter への通信のためのポートが記されていない)
CSCug50125	2	Serious Bug in CWMS 1.1 Release Notes causing customer confusion / CSAT(CWMS 1.1 リリースノートの重大な間違いのため、カスタマが混乱した / CSAT)
CSCui20498	2	Encryption mismatch between secondary admin and nfs backup(副次的管理と NFS バックアップの間に暗号の不一致が存在した)
CSCue95183	3	MIB files for CWMS are not available(CWMS 用の MIB ファイルは利用できません)
CSCuf29946	3	ELM server not accessible if webadmin fails over on HA admin node (webadmin が HA admin ノードでフェイルオーバーする場合、ELM サーバにアクセスできない)
CSCuf33029	3	CWMS 1.1 with ADFS not taking updates from AD(ADFS を使用する CWMS 1.1 は AD からの更新を受け取らない)
CSCuc61673	3	Admin Dashboard: Unclear definition of 'Good', 'Fair' and 'Poor' Meetings([管理] ダッシュボード: ミーティングの [良]、[可]、[不良] という定義が不明確)
CSCug09353	3	Video Bandwidth usage in Network Bandwidth Utilization Report(ネットワーク帯域幅活用レポートの、ビデオの帯域幅使用状況)
CSCug27854	3	Clear documentation on network requirements for storage on CWMS(CWMS のストレージのためのネットワーク要件について明確にドキュメント化)
CSCug28451	3	Meetings Test fails intermittently(Meetings Test fails intermittently (ミーティングのテストが断続的に失敗する})
CSCug34960	3	Planning Guide lacks info on behavior of Clients upon back-end upgrade(『プランニングガイド』には、バックエンドのアップグレードの際のクライアントの動作についての情報が記されていない)
CSCug62444	3	Document restrictions for storage server(ストレージサーバーに関する制限をドキュメント化)
CSCug62807	3	Orion SAML SSO Assertion Attributes Mapping(Orion SAML SSO アサーション属性のマッピング)

識別子	重要度	見出し
CSCug92035	3	Mctool is timeout before the return of puppet in CWMS deployment(Mctool は、CWMS 展開でパペットが戻る前にタイムアウトする)
CSCuh20090	3	Deactivate host account after x days occurs when disabled(無効にした場合、ホストアカウントは x 日後に無効にされる)
CSCuh27650	3	User timezone mistaken to anothor same GMT city(ユーザーのタイムゾーンが誤って同じ GMT の別の都市とされる)
CSCuh28400	3	Meeting in progress doesn't report Meeting don't started on the Web(進行中のミーティングでは、ミーティングがウェブで開始されなかったことを報告しません)
CSCuh31201	3	Administrator Account Setup fails(管理者アカウントのセットアップが失敗する)
CSCuh33315	3	Users able to continue scheduling after deactivation(無効化した後でもユーザーはスケジュールを続けられる)
CSCuh36263	3	Attempting to regenerate CSR with new parameters results in the same CSR(CSR を新しいパラメータで再生成しようとすると、同じ CSR になる)
CSCuh36401	3	Special characters in CSR parameters breaks CSR generation(CSR パラメータ内に特殊文字が含まれていると、CSR の生成に失敗する)
CSCuh37254	3	Remove useless SAML Attribute from Orion PlanningGuide and add required.(『Orion プランニングガイド』から不要な SAML 属性を削除し、必須のものを追加)
CSCuh48712	3	%participants% per meeting in welcome email should follow admin settings(ウェルカムメールのミーティングごとの %participants% は管理設定に従う)
CSCud11250	3	Missing OPhoneArea/FPhoneArea value in ADFS user mapping(ADFS ユーザーマッピングに OPhoneArea/FphoneArea 値が欠けていた)
CSCuh67003	3	CWMS does not support multiple outlook accounts for one profile(CWMS は、1 つのプロファイルでの複数の Outlook アカウントをサポートしていない)
CSCuh71565	3	There is no error log when NBR recording file doesn't exist(NBR 録画ファイルが存在しない場合でもエラーログが記録されない)
CSCuh73233	3	Spelling mistake when importing a file with incorrect format(ファイルを間違った形式でインポートすると、スペリングの間違いが生じる)

識別子	重要度	見出し
CSCuh77780	3	Pure tele attendee doesn't show in Meeting Monitor when mtg is started.(純粹に遠隔の出席者は、ミーティングの開始時にミーティングモニターに表示されない)
CSCuh78515	3	Document Limitation for SSO with IPad/iPhone using iOS 6(iPad/iPhone で iOS 6 を使用する場合は SSO の制限をドキュメント化)
CSCud35370	3	Please include XMLAPI/URLAPI log within infocap(XMLAPI/URLAPI を infocap 内に含める)
CSCuh96785	3	Report discrepancy between customized meeting report and monthly report(カスタマイズされたミーティングレポートと月間レポートの間の食い違いをレポートする)
CSCui00212	3	Meeting report incorrect value(ミーティングレポートの不正な値)
CSCud39539	3	CWMS reporting - Web Sharing minutes greater than duration of the conf(CWMS レポートーウェブ共有の時間が、設定ファイルでの継続時間より長くなる)
CSCuc27431	3	CWMS 1.1.1.9A - Cannot upload 3rd party signed Certificate(CWMS 1.1.1.9A –サードパーティ署名の証明書をアップロードすることができない)
CSCui32544	3	Doc - Meeting info not updating for missed instances in recurrent series(ドック - 再発シリーズで逃したインスタンスに対して更新されない会議情報)
CSCug66786	4	Monthly Report: Meetings Feature Usage graph has no Call-In minutes (月間レポート: ミーティング機能の使用状況グラフに、コールインの分数が含まれていない)

ドキュメントの入手とサービス要求の送信

ドキュメントの入手方法やサービス要求の送信、追加情報の収集などについては、「Cisco製品ドキュメント」の月別の新情報を参照してください。これはまた、すべての新規および改訂された Cisco 技術ドキュメントもリストします。 <http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>を参照してください。

リーダーアプリケーションを使用して、デスクトップに直接配信するコンテンツを設定してください。RSS フィードは無料サービスで、Cisco は現在 RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

